

「第 5 期 北海道観光のくにつくり行動計画」の概要（令和 3 年 1 1 月 策定）

【計画期間】

令和 3 年度～ 7 年度

□新型コロナウイルス感染症の収束時期が見通せない中、将来的に北海道が目指す姿に向かい、計画期間中の感染状況に応じた施策を展開

施策展開の方向	（ 指 標 項 目 ）	（ 目 標 値 ）
◆クリーン×セーフティ北海道	コロナ対応の評価(5点満点)	道内客：5点 道外客：5点
◆量×質の追求	満足度(とても満足したと回答した割合)	道内客：40% 道外客：50%
	※観光消費額単価	道内客：15,000円 道外客：79,000円
◆旅行者比率の リバランス	※観光入込客数	道内客：4,880万人 道外客：700万人
	リピーター数(2回以上の来訪)	道外客：570万人
	道内宿泊者数	1,074万人
	繁忙・閑散期の宿泊延数比率	60%
◆新しい旅行スタイルの 推進	道央圏以外の宿泊者数	1,540万人泊
	観光消費額単価に占めるコト消費の割合	道内客：10% 道外客：10%
	宿泊客延数	国内客：3,500万人泊
◆観光インフラの強靱化	長期滞在者数(5泊以上)	道外客：112万人
	地方空港利用来道率(新千歳・丘珠以外)	22%
	アウトドア関連人材指標	北海道アウトドア活動振興推進計画の指標決定後に設定

※指標項目のうち、外国人の「観光消費額単価」及び「観光入込客数」については、国の次期「観光立国推進基本計画」公表後に設定する。

国の観光立国推進基本計画（第 4 次）概要（令和 5 年 3 月 31 日 閣議決定）

【計画期間】

令和 5 年度～令和 7 年（2025 年）度

基本的な方針・主な施策	質の向上を強調、人数に依存しない指標を中心に設定	
	指標項目	2025 年度目標
◆持続可能な観光地づくり戦略 観光地・観光産業の再生・高付加価値化 観光 DX、観光人材の育成・確保 持続可能な観光地づくりのための体制整備等	持続可能な観光地づくりに取り組む地域数	100地域
◆インバウンド回復戦略 コンテンツ整備、受入体制整備 高付加価値なインバウンドの誘致 アウトバウンド・国際相互交流の促進	訪日外国人旅行消費額単価	20万円/人
	訪日外国人旅行者一人当たり地方部宿泊数	1.5泊
	訪日外国人旅行者数	2019年水準超え
	日本人の海外旅行者数	1.5泊
	国際会議の開催件数割合	アジア最大・3割以上
◆国内交流拡大戦略 国内需要喚起 ワーケーション、第2のふるさとづくり 国内旅行需要の平準化	日本人の地方部延べ宿泊者数	3.2億人泊
	国内旅行消費額	22兆円